

平成 20 年度全国水生生物調査の結果及び
平成 21 年度の参加者募集について（お知らせ）

（環境省同時発表）

平成 21 年 5 月 29 日（金）
国土交通省河川局河川環境課
直通番号 03 - 5253 - 8447
課長 中嶋 章雅（内線 35-401）
課長補佐 空閑 健（内線 35-452）
係長 増田 大美（内線 35-483）

環境省水・大気環境局水環境課
直通番号 03 - 5521 - 8314
課長 川崎 正彦（内線 6610）
課長補佐 富坂 隆史（内線 6615）
担当 鈴木 晶（内線 6626）

水生生物を指標として河川の水質を総合的に評価するため、また環境問題への関心を高めるため、環境省と国土交通省では、一般市民等の参加を得て全国水生生物調査を実施しています。

平成 20 年度の全国水生生物調査は約 7 万 6 千人の参加を得て行われ、以下のような結果がまとまりました。

- (1) 全国 3,302 地点で、河川の水生生物を調査することにより水質の判定が行われ、「きれいな水」と判定された地点が全体の 58%を占めました。
 - (2) 夏休み期間を中心として、学校や市民団体の多数の参加が得られました。（全国の参加者のうち、小中学校等の学校が 68%、子供会・市民団体等が 26%）
 - (3) 参加者アンケートによると、ほぼ全員が、調査への参加を通じて水環境への意識・関心が深まったと回答したことが分かりました。
- 本年度も調査への参加を募集しますので、ぜひご参加下さい。

1．全国水生生物調査とは

河川に生息するサワガニ、カワゲラ等の水生生物の生息状況は、水質汚濁の影響を反映することから、それらの水生生物を指標として水質を判定することができます。このような調査は、一般の人にもわかりやすく、高価な機材等を要しないことから誰でも簡単に参加できるという利点があります。また、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高める良い機会となるため、環境省と国土交通省では、昭和 59 年度から全国水生生物調査を実施しています。

2．平成 20 年度調査結果の概要

(1) 調査方法

本調査では、河川に生息する水生生物のうち、[1]全国各地に広く分布し、[2]分類が容易で、[3]水質に係る指標性が高い、30 種を指標生物としています。

河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、I(きれいな水) II(すこしたない水) III(きたない水) IV(大変きたない水)の4階級で水質の状況を判定しています。

(2)調査結果

○参加者数

平成20年度の参加者は75,938人(前年度80,216人)でした。

	参加者数	参加団体数	調査地点数
合計	75,938人	2,079団体	3,302地点
一級河川 1	17,212人	540団体	598地点
その他の河川 2	58,726人	1,539団体	2,704地点

1：一級河川大臣管理区間 2：一級河川都道府県管理区間及び二級河川等(1以外の河川)

○水質判定結果

平成20年度は、全調査地点の58%の地点で「きれいな水」と判定されました。前年度(58%)と同様の状況です。

	合計	一級河川	その他の河川
I きれいな水	58%	57%	58%
II 少しきたない水	27%	36%	25%
III きたない水	11%	6%	12%
IV 大変きたない水	3%	1%	3%
判定不能	1%	0%	2%

四捨五入による端数処理のため内数の合計が100%にならないことがあります。

(参考)水質階級と指標生物

きれいな水()	少しきたない水()	きたない水()	大変きたない水()
カワゲラ	コガタシマトビケラ	ミズカマキリ	セスジユスリカ
ヒラタカゲロウ	オオシマトビケラ	タイコウチ	チョウバエ
ナガレトビケラ	ヒラタドロムシ	ミズムシ	アメリカザリガニ
ヤマトビケラ	ゲンジボタル	イソコツブムシ	サカマキガイ
ヘビトンボ	コオニヤンマ	ニホンドロソコエビ	エラミミズ
ブユ	スジエビ	タニシ	
アミカ	ヤマトシジミ	ヒル	
サワガニ	イシマキガイ		
ウズムシ	カワニナ		

3. 全国水生生物調査に参加を希望される場合のお問い合わせ先

平成21年度も市民の方々の参加を得て全国水生生物調査を実施します。調査への参加を希望される方は以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。

- 各都道府県の環境部局 (<http://www.env.go.jp/kids/water.html>)
- 各地方整備局等の窓口(一級河川直轄管理区間)
(http://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kankyo/kankyousuisitu/toiawase.html)